



CLUSTERPRO X SingleServerSafe ご紹介

2008年4月

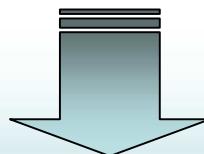
NEC

目 次

- 可用性向上のニーズ
- X SingleServerSafeのターゲット
- アピールポイント
- 回避できる障害(監視イメージ)
- オフラインで設定情報作成(簡単インストール&設定)
- 障害発生時の通報・サポート
- 運用面のこだわり(画面イメージ、操作イメージ)
- 製品ラインナップ
- お問い合わせ先

可用性向上のニーズ

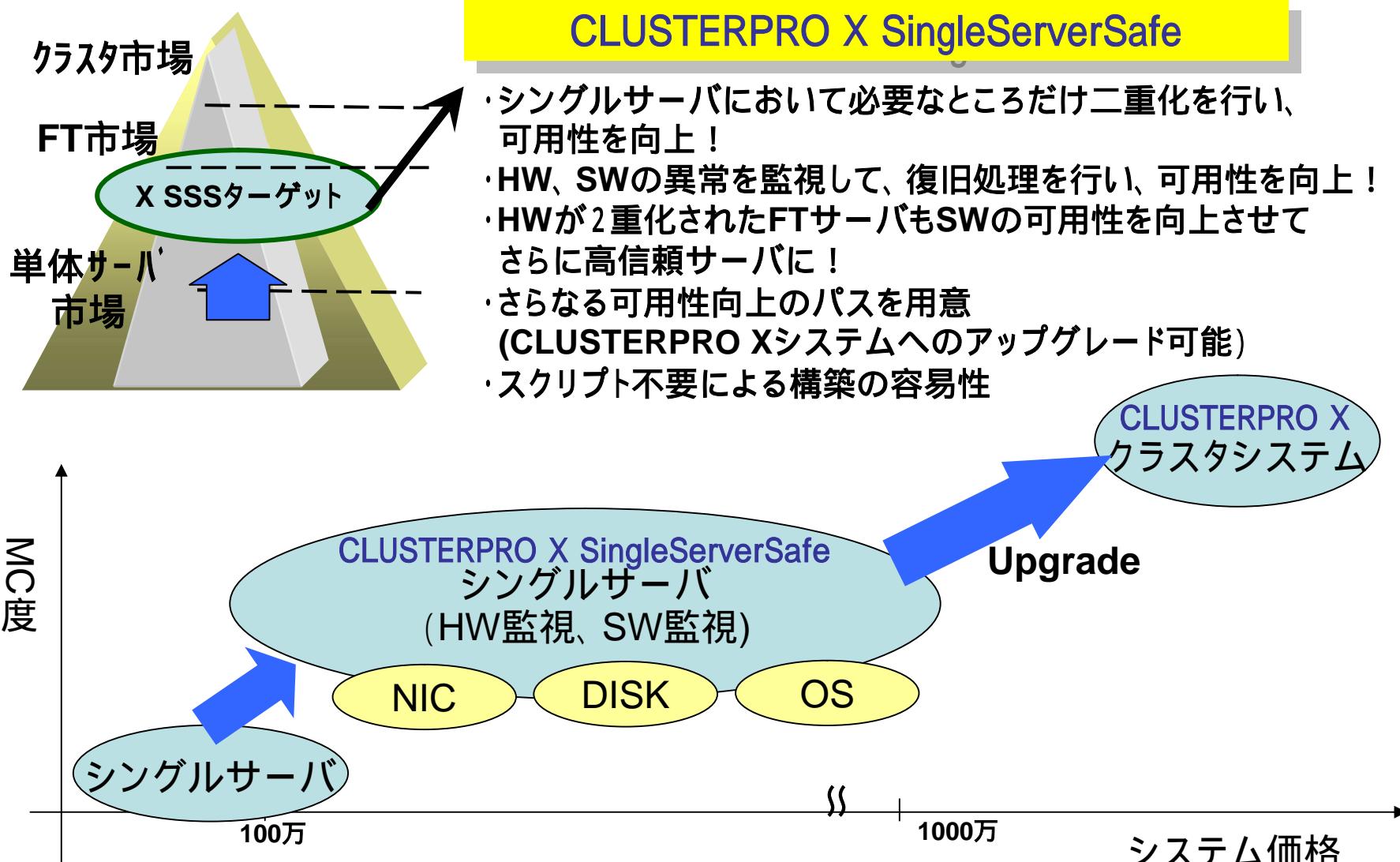
- 可用性の要求は従来の基幹システム中心から、部門サーバ、店舗サーバへ拡大。
- 複雑化、高機能化する現代IT社会において、サーバダウンの影響は計り知れない。
- 近年のローエンドからミドルレンジにおけるWindowサーバ、Linuxサーバの活用は定番化し、更なる可用性、運用性向上に対するユーザのニーズは高まってきている。



CLUSTERPRO Xのノウハウをシングルサーバへ適用

CLUSTERPRO Xで培われたノウハウを最大限利用し、
シングルサーバでも耐障害性と可用性の向上を可能に。

X SingleServerSafeのターゲット



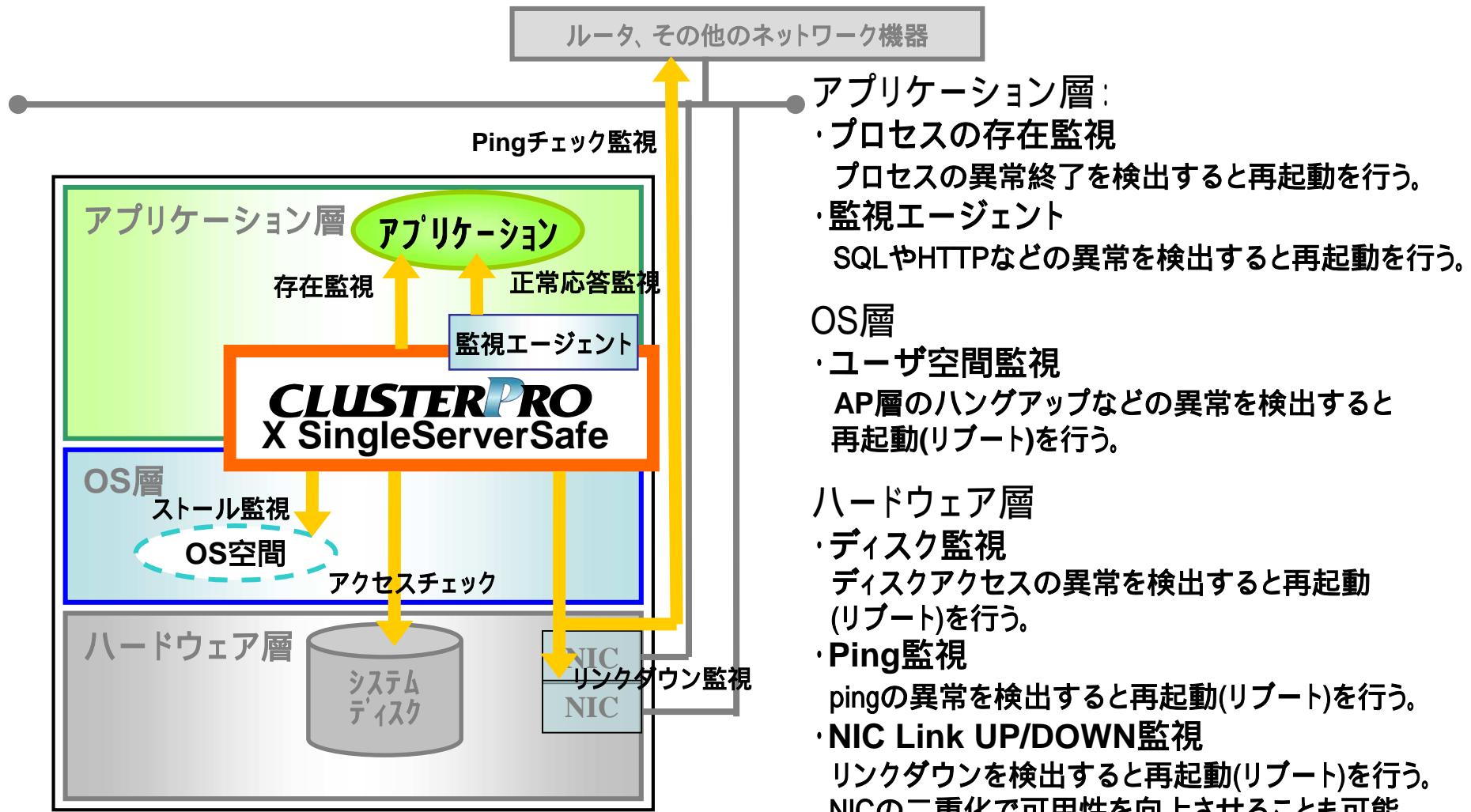
アピールポイント

- シングルサーバを支える3つのS機能
 - ✓ S サービス異常終了時に再起動ができる！
 - サービスだけでなくユーザ・プログラムの死活監視もできる！
 - ✓ S ストール検出ができる！
 - OSはもちろんアプリケーション(*)のハングアップを検出し再起動ができる！
 - ✓ S SGが簡単！インストールも簡単！
 - CLUSTERPRO Xと同じ構築方法、管理方法を提供
- 監視端末の設定が不要。Webブラウザを使用して監視先サーバの状態を見ることができる
 - ✓ ブラウザでサーバに接続するだけで遠隔地からの操作も可能！
- NEC自社開発
 - ✓ ユーザサポートも安心！

(*)オプションのCLUSTERPRO X監視Agentにより可能。

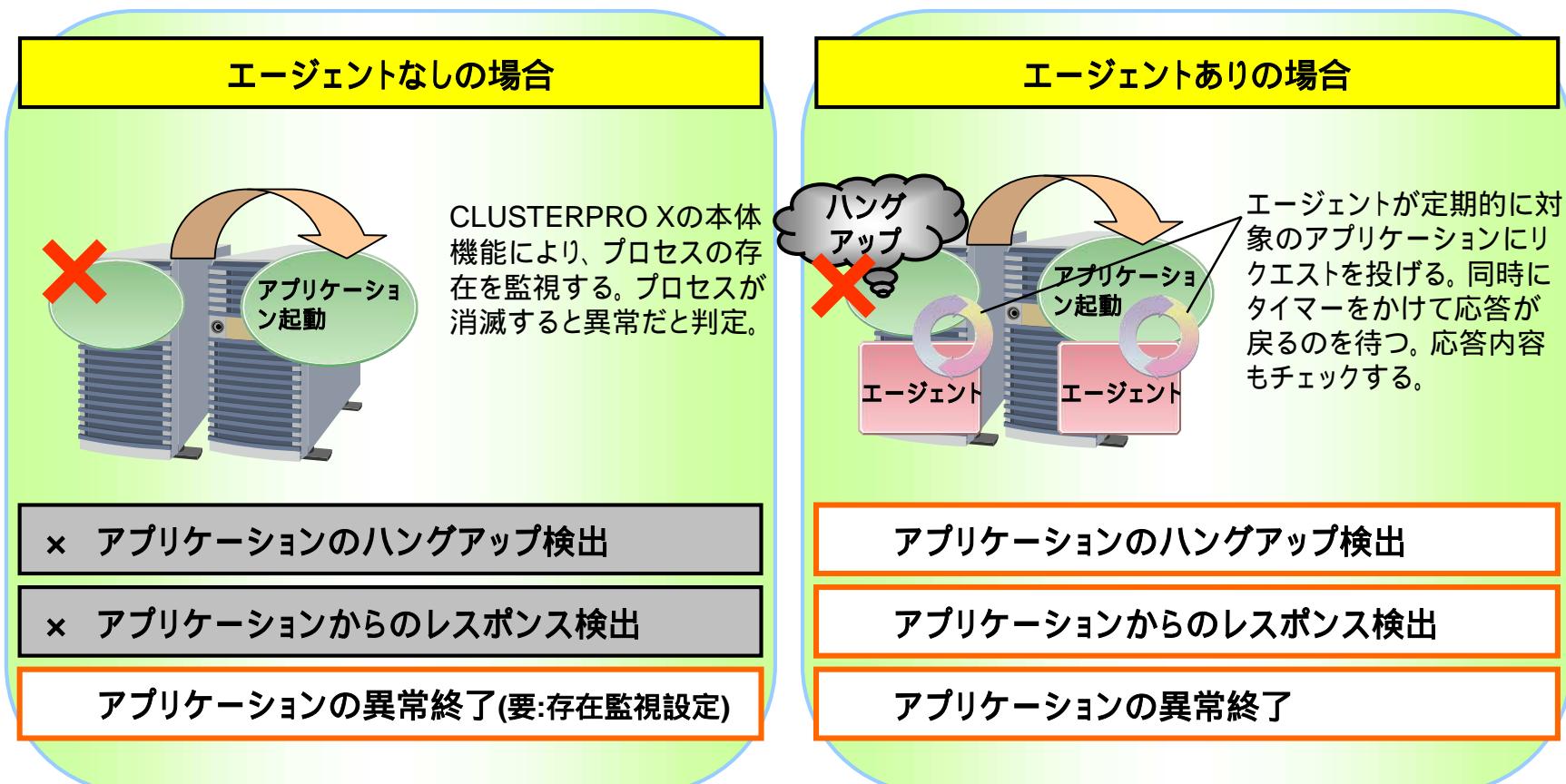
回避できる障害

■業務ができる状態なのか？を実アクセスで監視するから精度がよい



監視エージェントの効果

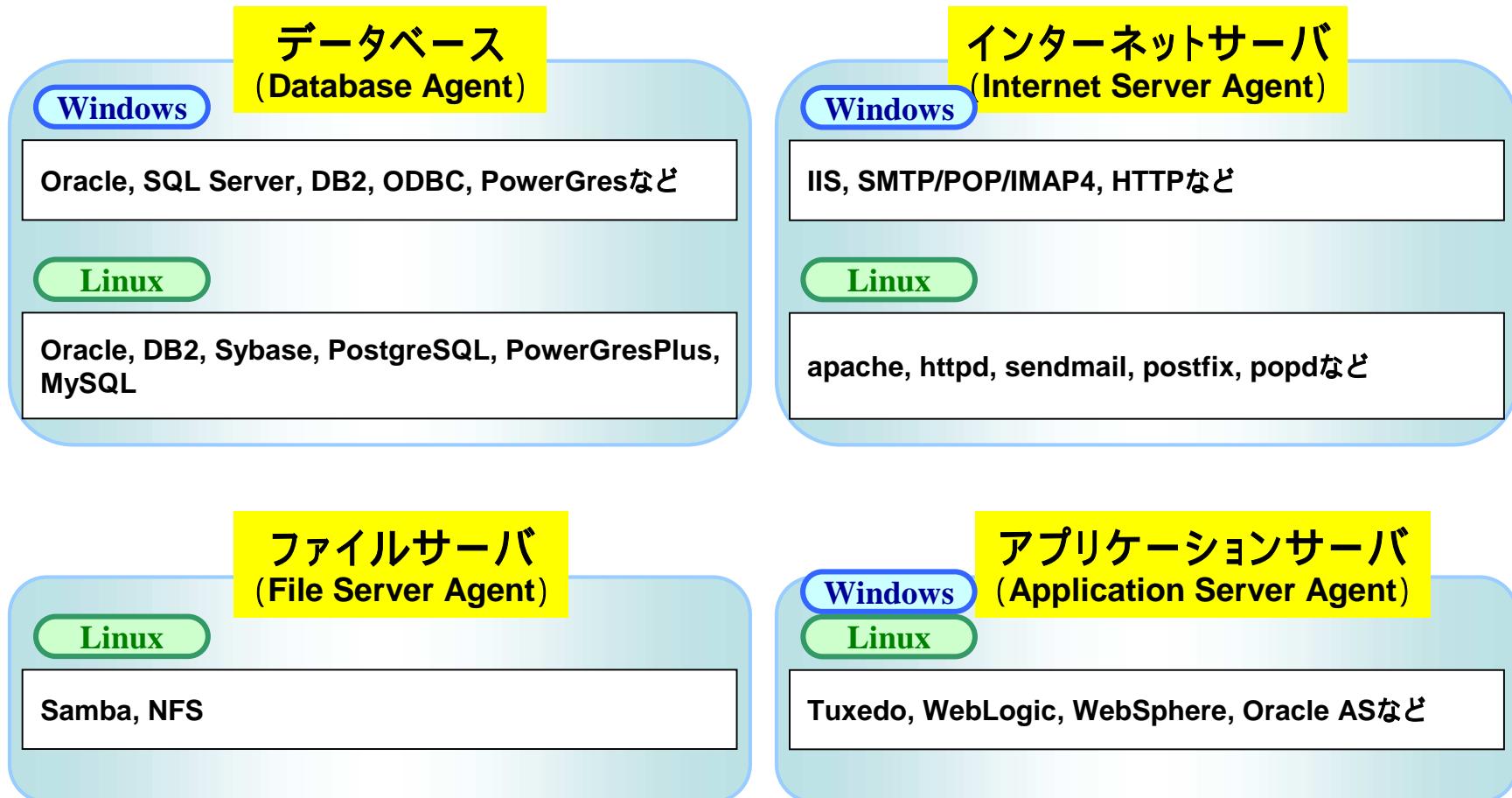
■アプリケーション特性に応じた監視ができ、可用性向上



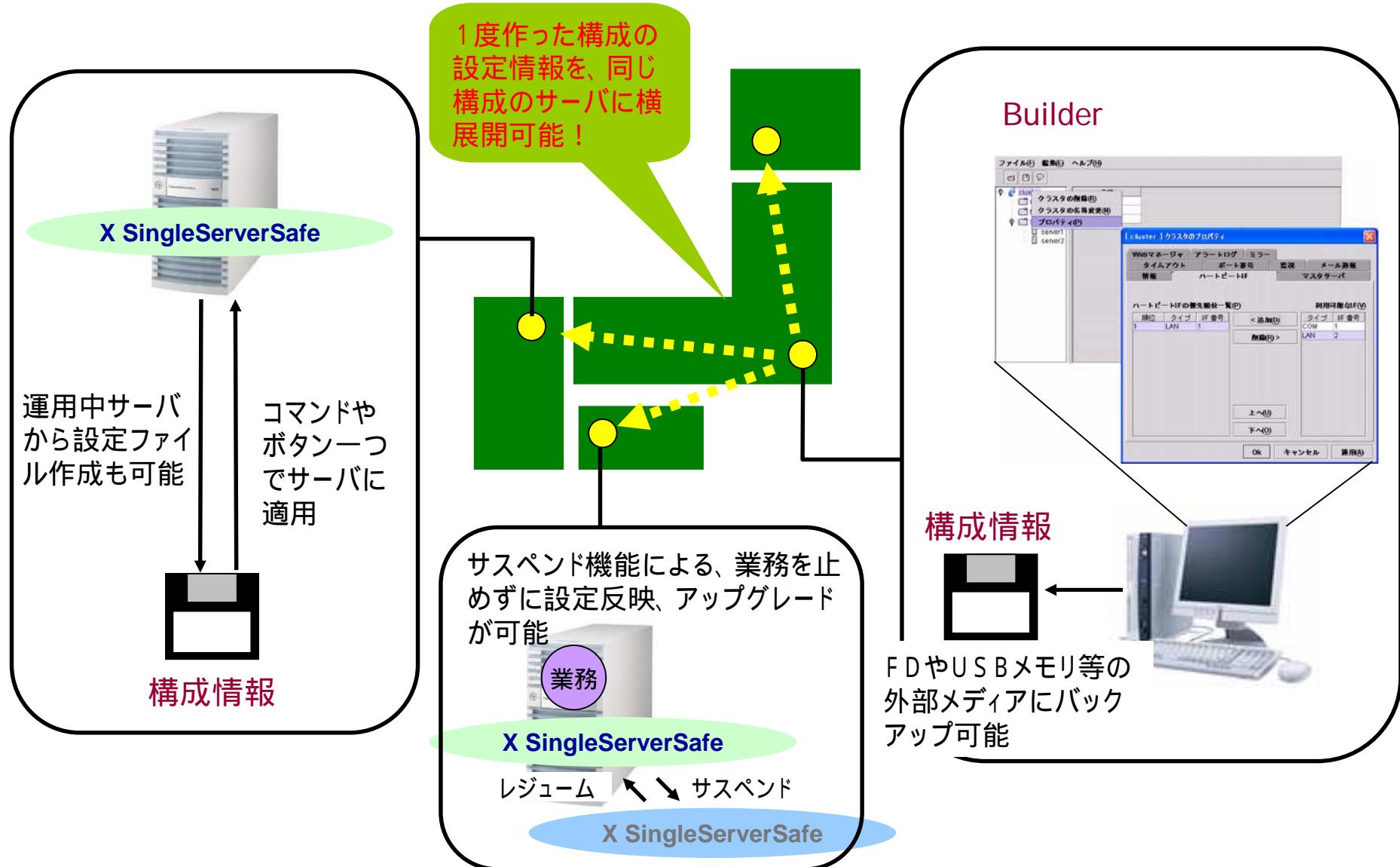
監視エージェントの併用を強く推奨します

エージェントの監視対象

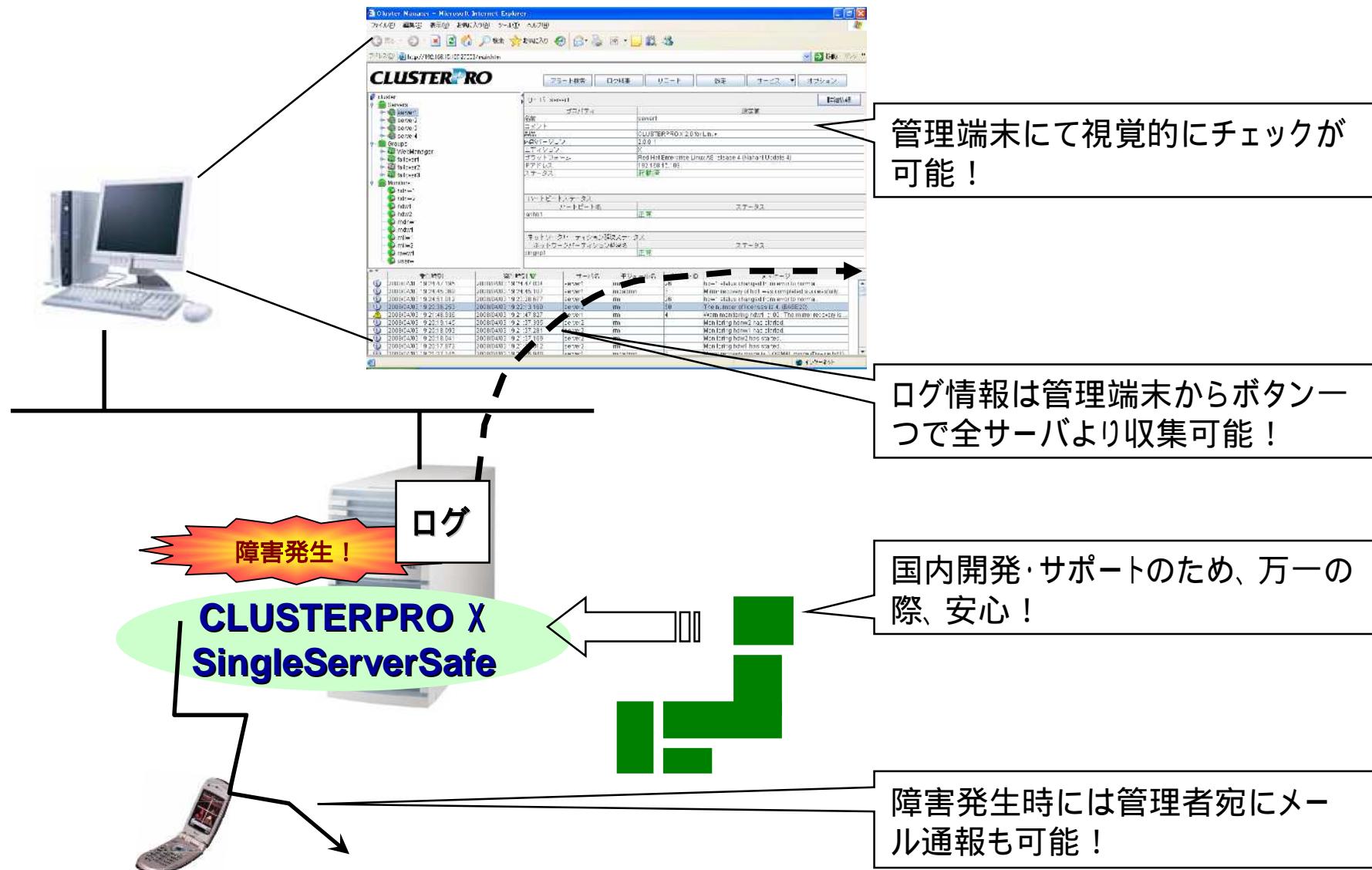
■利用ケースの多い、4つの領域の主要APに対応



オフラインで設定情報作成ができ、横展開が容易

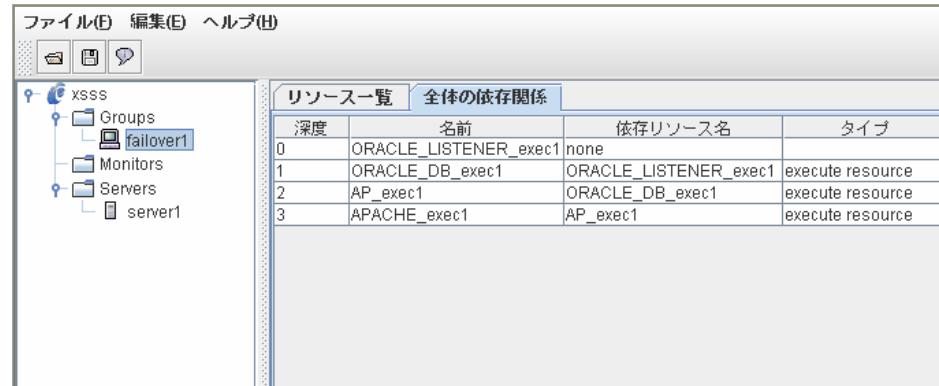


障害発生時の通報・サポート



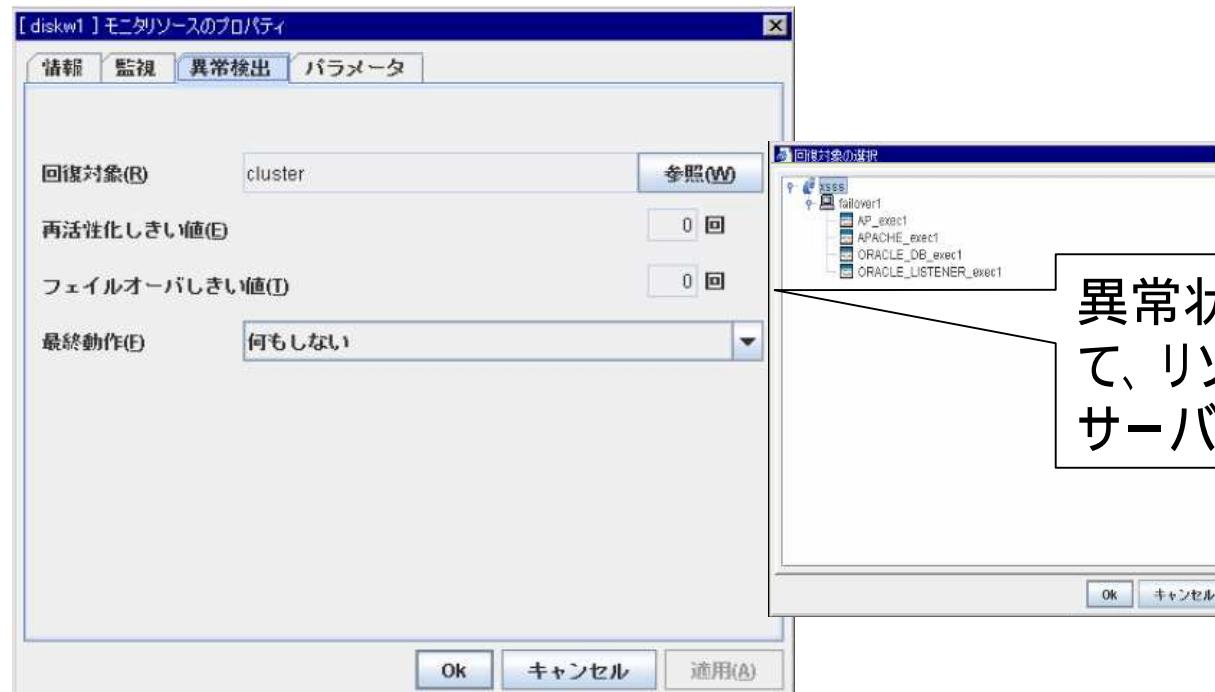
運用面のこだわり

■業務の起動・停止順序、異常状態からの回復方法が設定可能！



業務を構成する単位でグループ化し、起動と停止順序を設定

OSのサービススマネージャ(Windows)、initスクリプト(Linux)での起動順序とは異なり、業務観点での構築が可能



異常状態からの回復方法として、リソース単位、グループ単位、サーバ単位の再起動を設定

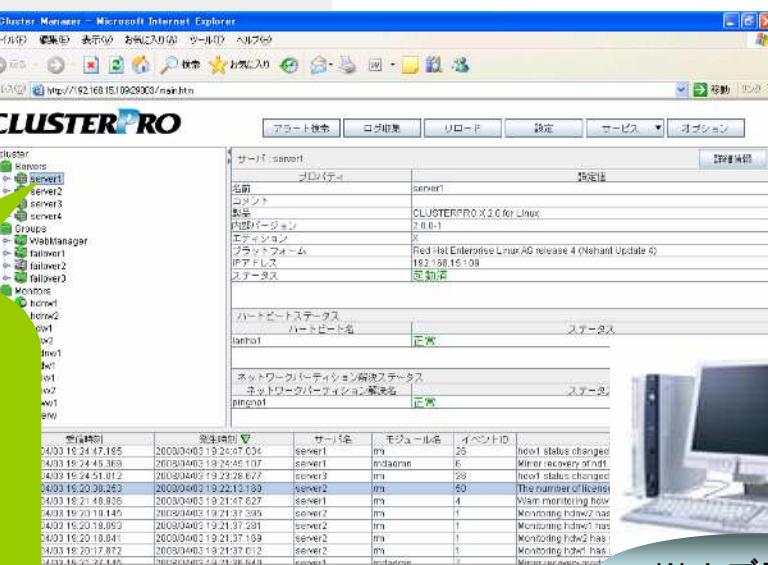
操作方法

- 環境構築はCLUSTERPRO Xと同じBuilderを使用
- サーバの状態監視、業務グループの起動/停止及び、動作ログの収集はWebManagerから行える。CLIによる操作も可能！



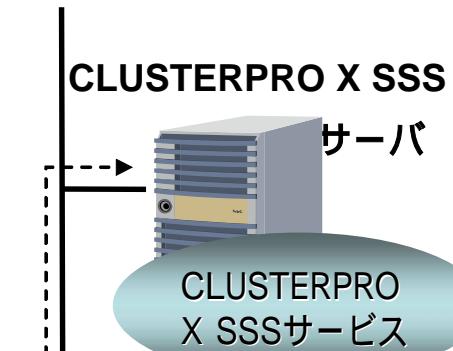
Builder

WebManager



サーバの停止 / 再起動操作、
グループ(業務サービス)の停止 / 再起動がCLUSTERPROコマンドで統一できる！

全サーバの統合管理により、
現場操作者の負担軽減、操作
ミス削減、ノウハウ共有、横
展開が図れる！

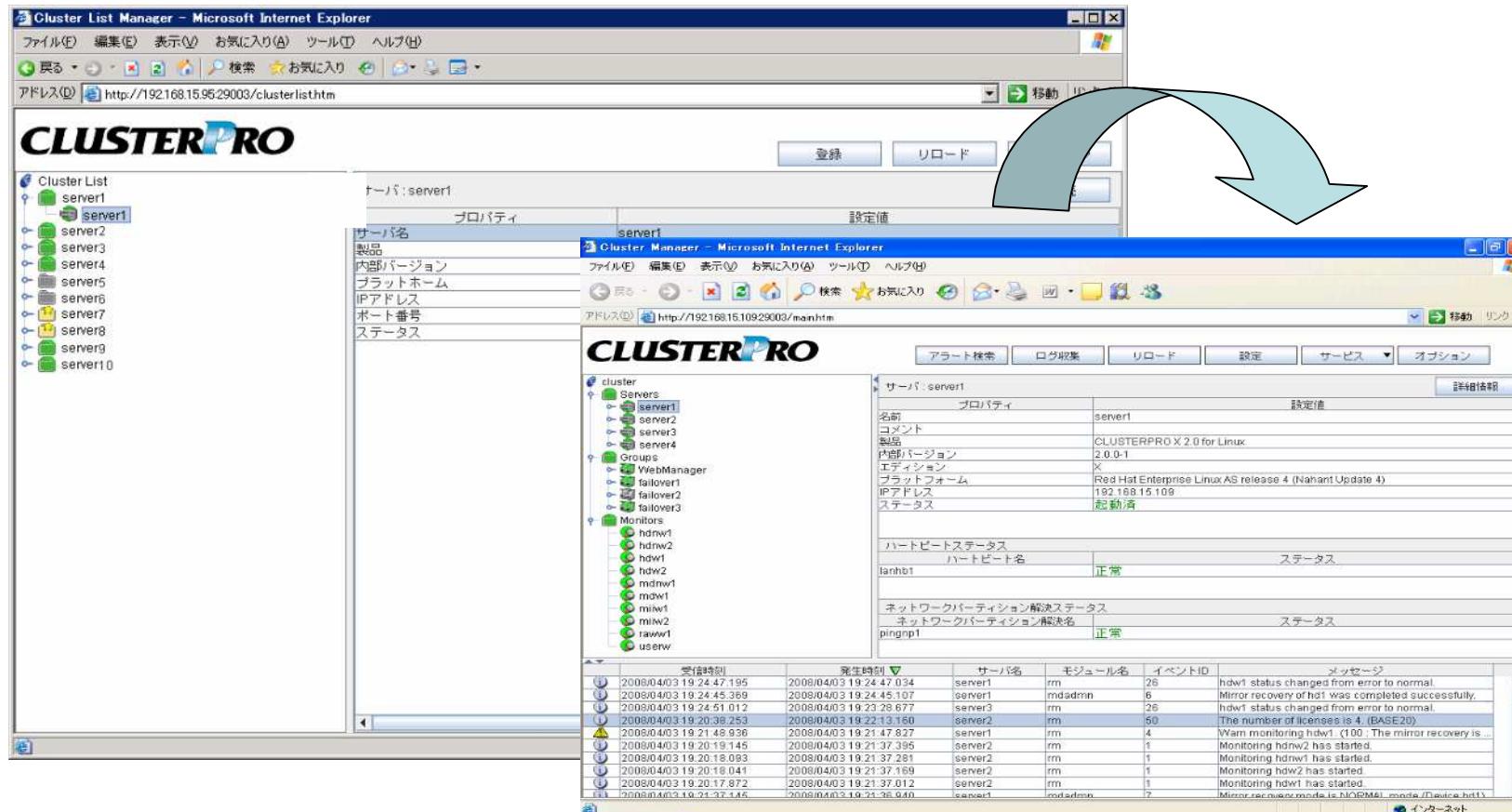


Java実行環境
のインストール
が必要

管理端末

統合マネージャでサーバの状態が一目瞭然

- LAN内に存在するX SingleServerSafeとクラスタ構成の両方を状態参照可能
- 個別のWebManagerを起動させることが可能



(サーバ側にapache, IISなどを起動する必要はありません)

製品ラインナップ(Windows)

製品名	概要	ライセンス	希望小売価格 (円・税抜)	型番
CLUSTERPRO X SingleServerSafe 2.0 (1CPUライセンス)	HWなどの二重化制御(監視、復旧)によりシングルサーバの可用性を向上	1CPU	100,000	UL1397-101
CLUSTERPRO X SingleServerSafe 2.0 (2CPUライセンス)	HWなどの二重化制御(監視、復旧)によりシングルサーバの可用性を向上	2CPU	200,000	UL1397-111
CLUSTERPRO X Database Agent 2.0	データベースAPの監視を強化するオプション	1サーバ	150,000	UL1276-106
CLUSTERPRO X Internet Server Agent 2.0	インターネットサービスの監視を強化するオプション	1サーバ	150,000	UL1276-107
CLUSTERPRO X Application Server Agent 2.0	アプリケーションサーバソフトウェアの監視を強化するオプション	1サーバ	150,000	UL1276-108
CLUSTERPRO X SingleServerSafe アップグレードライセンス	X SSS(2CPUライセンス)からCLUSTERPRO X(2CPUライセンス)へアップグレード	2CPU	400,000	UL1397-002

製品ラインナップ(Linux)

製品名	概要	ライセンス	希望小売価格 (円・税抜)	型番
CLUSTERPRO X SingleServerSafe 2.0 (1CPUライセンス)	HWなどの二重化制御(監視、復旧)によりシングルサーバの可用性を向上	1CPU	100,000	UL4391-101
CLUSTERPRO X SingleServerSafe 2.0 (2CPUライセンス)	HWなどの二重化制御(監視、復旧)によりシングルサーバの可用性を向上	2CPU	200,000	UL4391-111
CLUSTERPRO X Database Agent 2.0	データベースAPの監視を強化するオプション	1サーバ	150,000	UL4276-106
CLUSTERPRO X Internet Server Agent 2.0	インターネットサービスの監視を強化するオプション	1サーバ	150,000	UL4276-107
CLUSTERPRO X Application Server Agent 2.0	アプリケーションサーバソフトウェアの監視を強化するオプション	1サーバ	150,000	UL4276-108
CLUSTERPRO X File Server Agent 2.0	ファイルサーバの監視を強化するオプション	1サーバ	150,000	UL4276-109
CLUSTERPRO X SingleServerSafe アップグレードライセンス	X SSS(2CPUライセンス)からCLUSTERPRO X(2CPUライセンス)へアップグレード	2CPU	400,000	UL4391-002

CLUSTER PRO

<http://www.nec.co.jp/clusterpro/>

mailto:info@clusterpro.jp.nec.com

(フル機能が使える試用版をダウンロードできます！)

Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。

Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他、本資料に掲載されているシステム名、製品名、会社名などは各社の商標または登録商標です。